

## 保護者アンケート結果（石尾台中学校区）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



### ◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象校	玉川小、石尾台小、押沢台小	
対象者	対象校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	561人	—
Home&School通知数	730人	—
回答数	319人	98人
回答率	43.7%	—

### ◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「就学」は、対象校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の園児の保護者の回答

◆各学校別回答状況

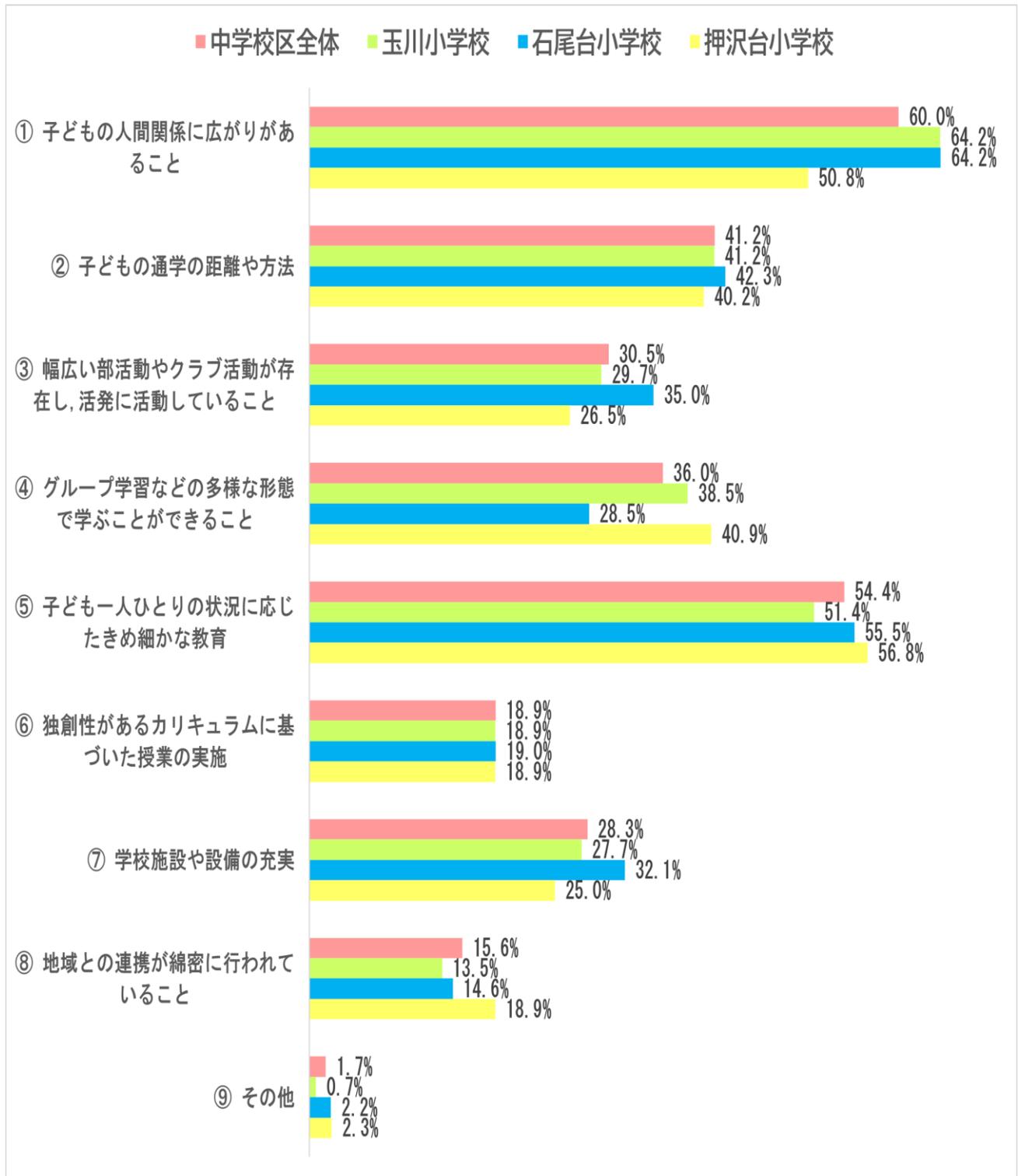
学校名	児童数	①Home&School 通知数	回答数			回答率 ②／①
			②就学	未就学	計	
玉川小	204	217	122	26	148	56.2%
石尾台小	164	243	103	34	137	42.4%
押沢台小	193	270	94	38	132	34.8%
合計	561	730	319	98	417	43.7%

子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

### ●回答結果の概要

3校ともに、「① 子どもの人間関係に広がりがあること」、「⑤ 子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」が上位2番目までに選ばれています。

石尾台中学校区は、保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



1 「⑨ その他」の主な回答

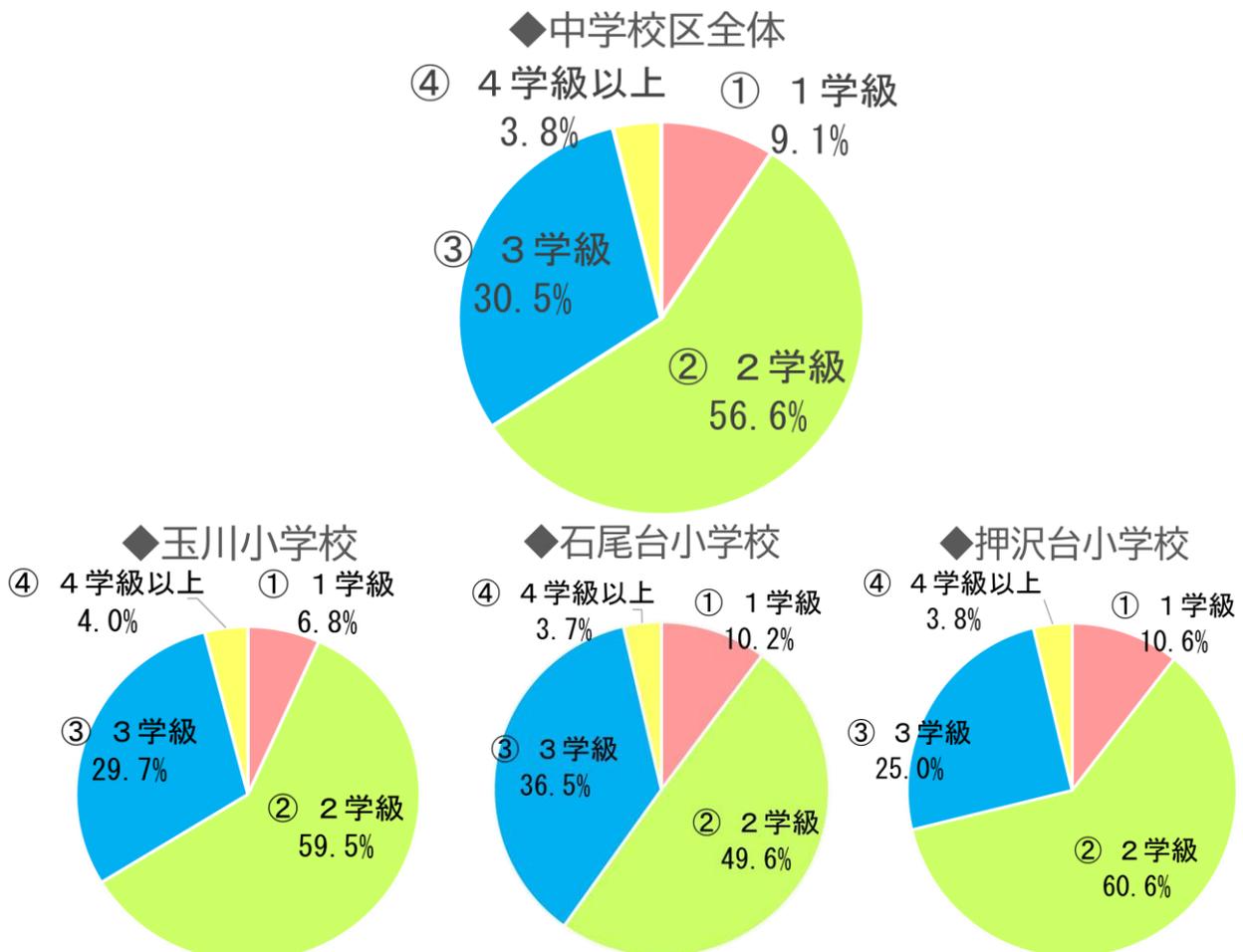
- ・全国でも学校での凶悪事件が相次いでいる状況を踏まえ、春日井市には全国の先駆けとして教室に防犯カメラをつけるなどの強化対策を一刻も早く対応していただきたい。生徒や教師のプライバシーがというが、それは加害者にとって都合が悪いだけである。被害者や真面目に過ごしている教師生徒にとっては、何かされた時の証拠にもなり、犯罪抑止にもなり利益しかないと思う。今の時代、全国区で検討していただくことを強く望む。
- ・いじめのない学校。いじめがあったら確実に気づける先生。
- ・きちんとした食材を使った安全な給食。
- ・子どもが増えるような魅力ある政策を期待します。子どもが減り統合せざるおえない状況は理解しますが子どもに負担のないようにしていただきたく思います。
- ・防犯体制が充実していること。

2 1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

中学校区全体では、90.9%の方が複数学級を望ましいと考えており、「② 2学級」を望む割合が一番高くなっています。

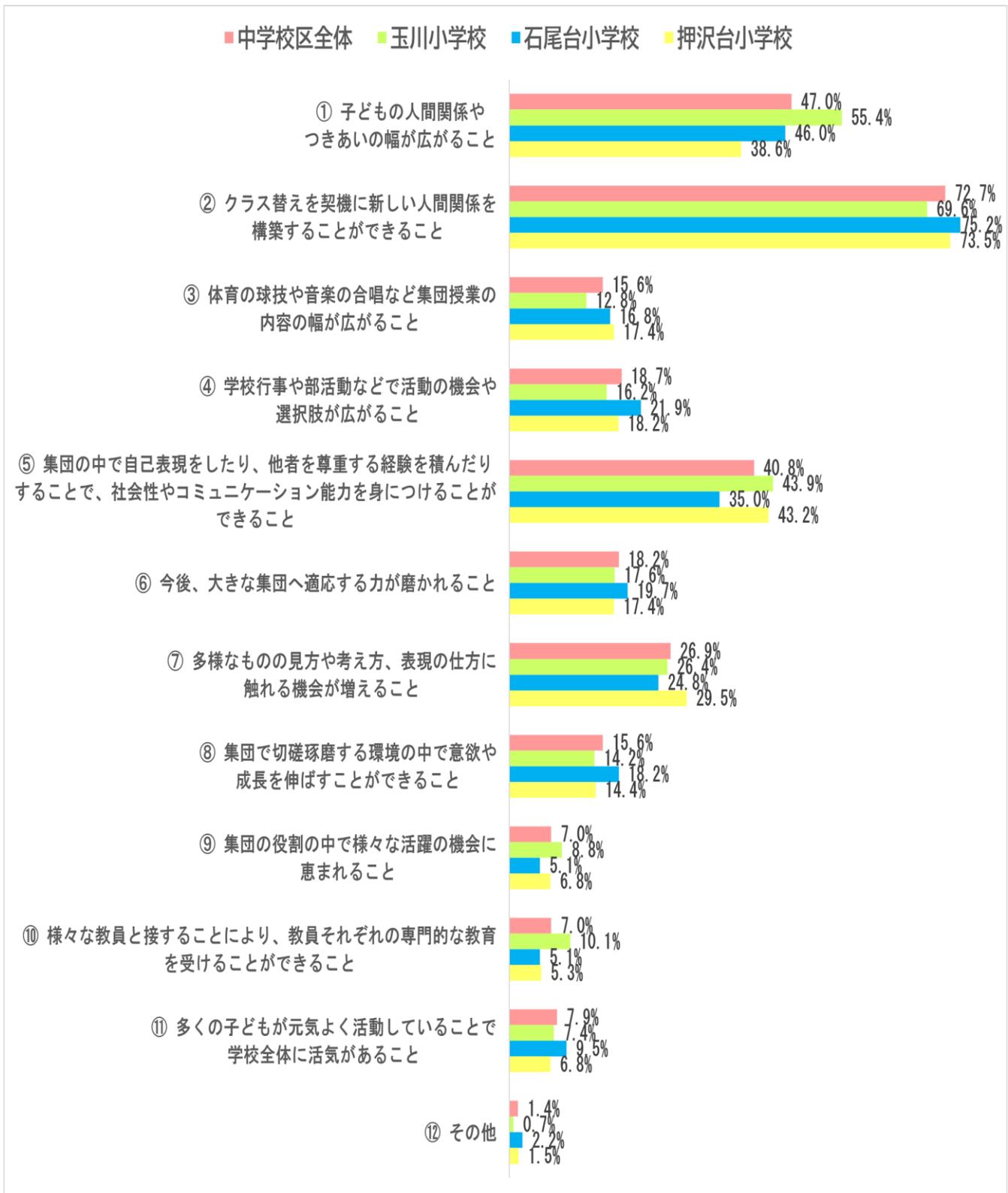
「① 1学級」を望む割合では、保護者アンケートの対象17校の中で、押沢台小(10.6%)は3番目に、石尾台小(10.2%)は4番目に高くなっています。



各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。  
(3つまで)

### ●回答結果の概要

3校ともに、「② クラス替えを契機に新しい人間関係を構築することができること」、「① 子どもの人間関係やつきあいの幅が広がること」、「⑤ 集団の中で自己表現をしたり、他者を尊重する経験を積んだりすることで、社会性やコミュニケーション能力を身につけることができること」が上位3番目までに選ばれています。



### 3 「⑫ その他」の回答

- ・どうしても合わない子と離れるきっかけになると思います。
- ・一概にクラスが多いから良いとか、クラスが少ないから良くないとは言えない！全ては生徒に関わる先生がどれだけ真剣に子どもに向き合っているか！
- ・学級数が多いことが良いと思わない。
- ・選択肢不足。選択肢が「よい」と感じることはなかった。規模等の縮小に向けたアンケートだと感じた。
- ・いじめや苦手な子と離れることで学校へ行く気持ちになれる、楽しく行ける。
- ・学級数が多い事にメリットは特にない。

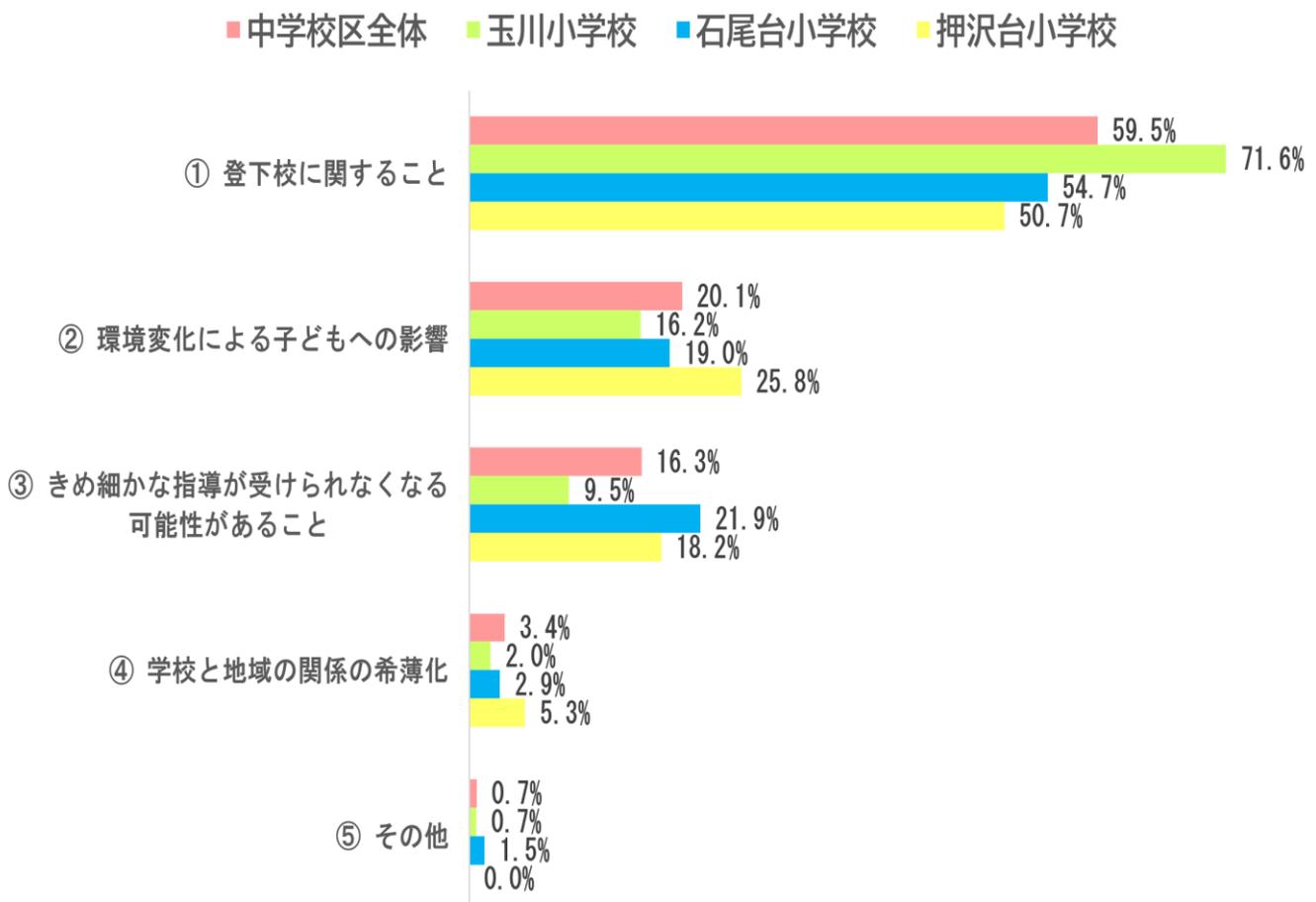
4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

#### ●回答結果の概要

59.5%の方が「① 登下校に関すること」を心配と感じています。

玉川小では、71.6%の方が①を選んでいきます。



#### 「⑤ その他」の回答

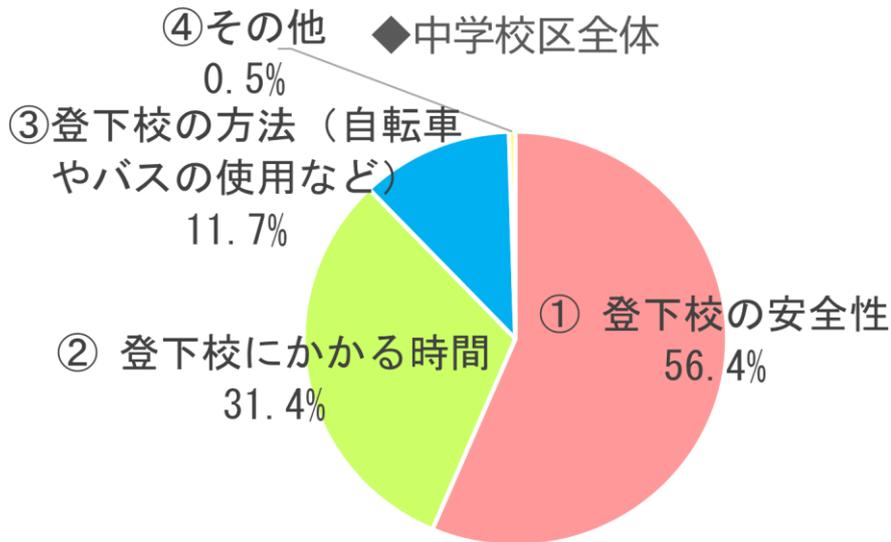
- ・人間関係
- ・通常発達の子なら適応出来るが、グレーゾーンの子にはほんとに適応が難しい。
- ・今まで通りが良い。

学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

### ●回答結果の概要

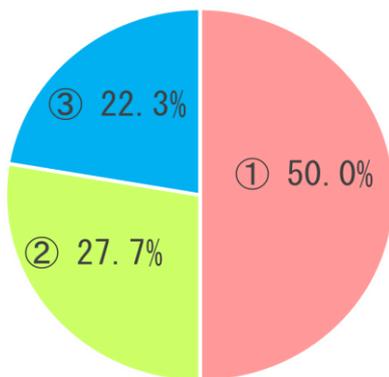
56.4%の方が「① 登下校の安全性」を最も重要と考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、玉川小では、「③ 登下校の方法（自転車やバスの使用など）」も多くの方に選ばれています。

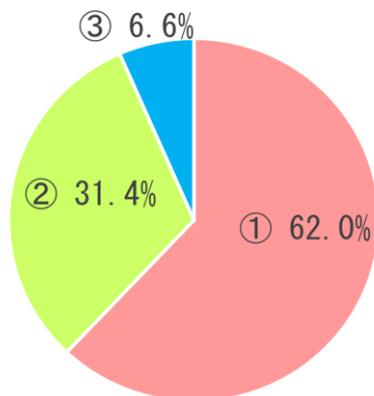


■①登下校の安全性 ■②登下校にかかる時間 ■③登下校の方法(自転車やバスの使用など) ■④その他

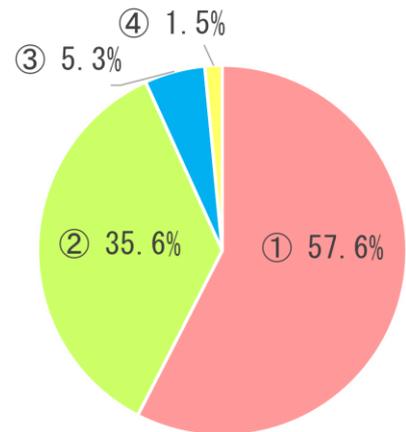
### ◆玉川小学校



### ◆石尾台小学校



### ◆押沢台小学校



「④ その他」の回答

- ・荷物が重く負担が大きいため②③の両方。
- ・教員の働き方改革で登校時間が遅くなりました。そのことで朝の登校時の鍵っ子が増えていると聞きます。学校に着いたかわかる方法があると良いのと思います。

市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

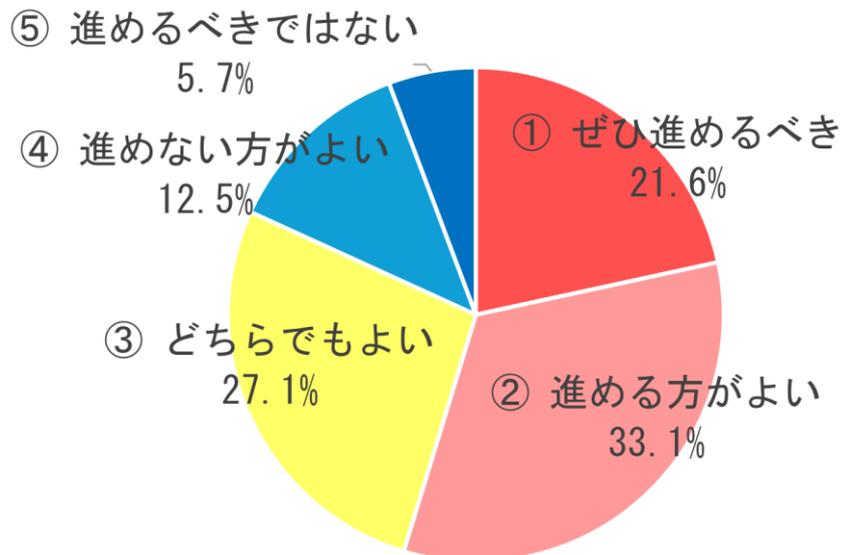
### ●回答結果の概要

54.7%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

18.2%の方が「④ 進めないほうがよい」又は「⑤ 進めるべきではない」と考えています。

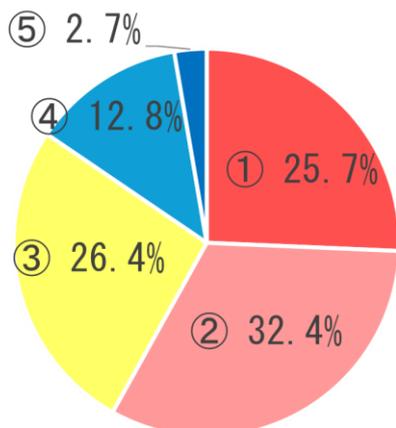
押沢台小は「④ 進めないほうがよい」と「⑤ 進めるべきではない」の合計の割合が25.0%であり、保護者アンケートの対象17校の中で2番目に高くなっています。

### ◆中学校区全体

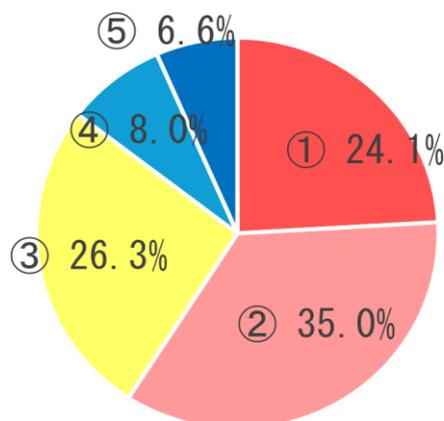


■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めないほうがよい ■⑤進めるべきではない

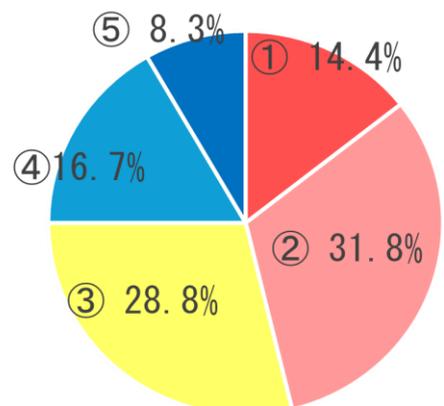
### ◆玉川小学校



### ◆石尾台小学校



### ◆押沢台小学校

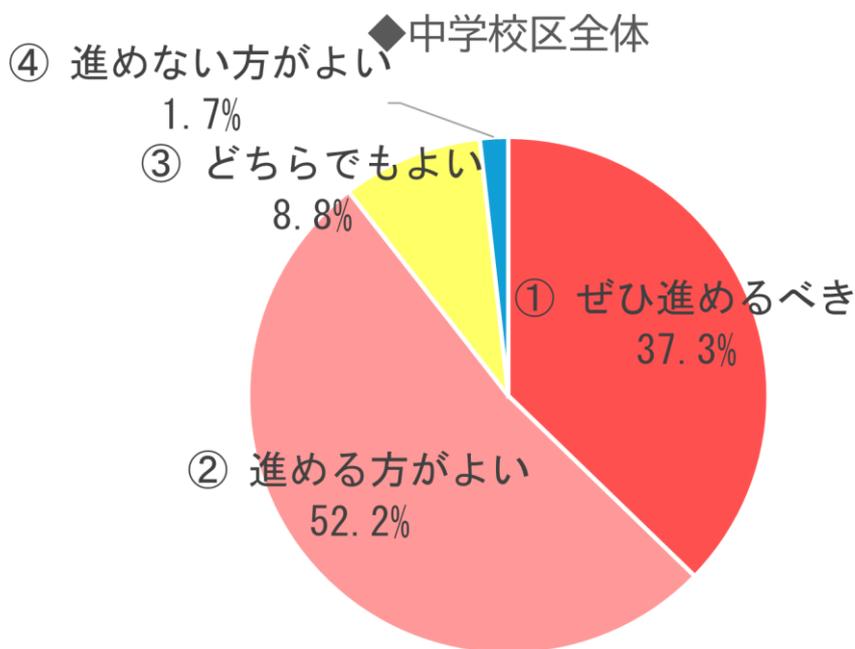


6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。お子さまが通学する(予定の)が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

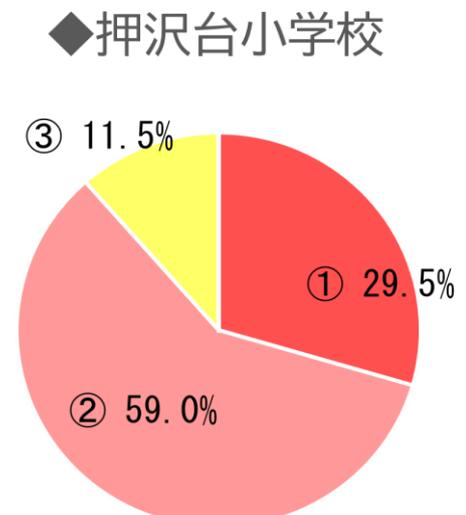
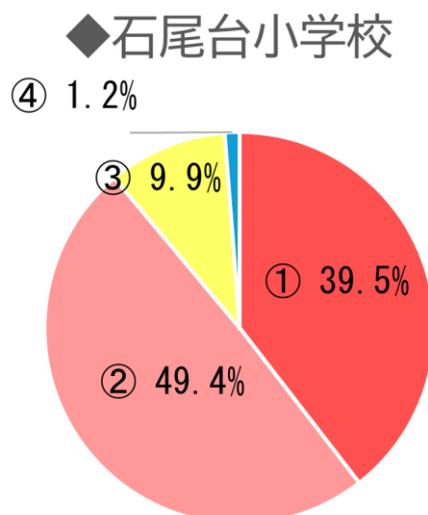
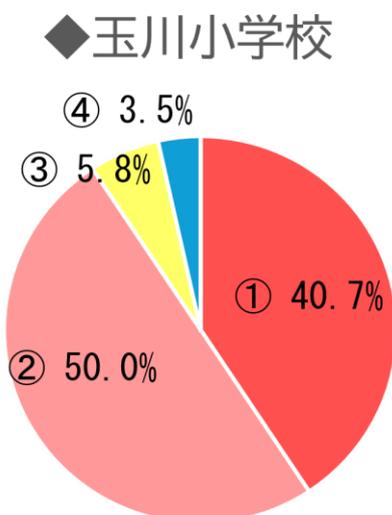
### ●回答結果の概要

6の質問で①又は②を選んだ方の89.5%が、「お子さまが通学する(予定の)小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

6の質問で①又は②を選んだ方のうち、「④ 進めない方がよい」を選んだ方は、玉川小で3人、石尾台小で1人です。「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方はいません。



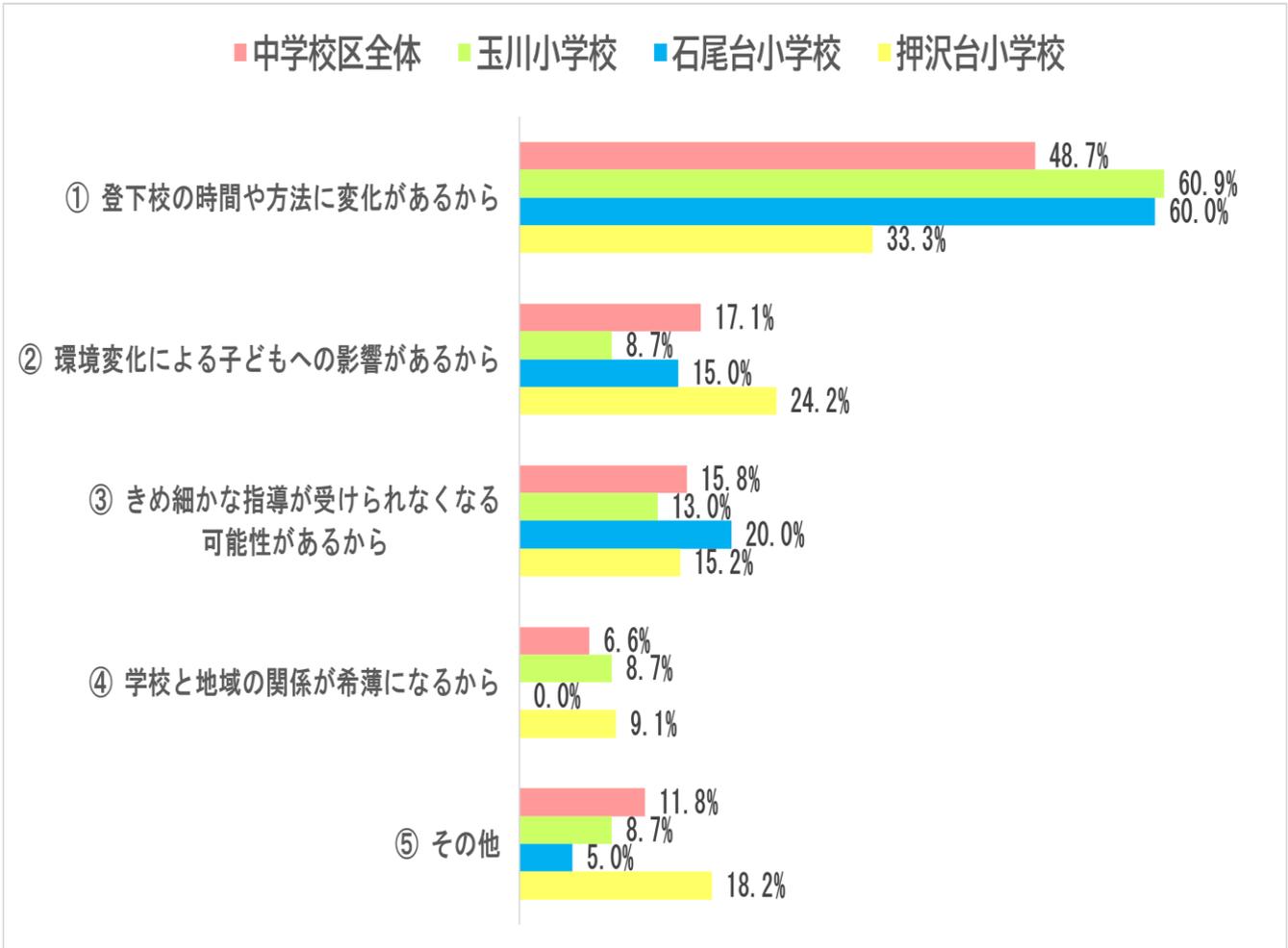
■①ぜひ進めるべき ■②進める方がよい ■③どちらでもよい ■④進めない方がよい ■⑤進めるべきではない



6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

### ●回答結果の概要

「① 登下校の時間や方法に変化があるから」が最も多くなっています。  
保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



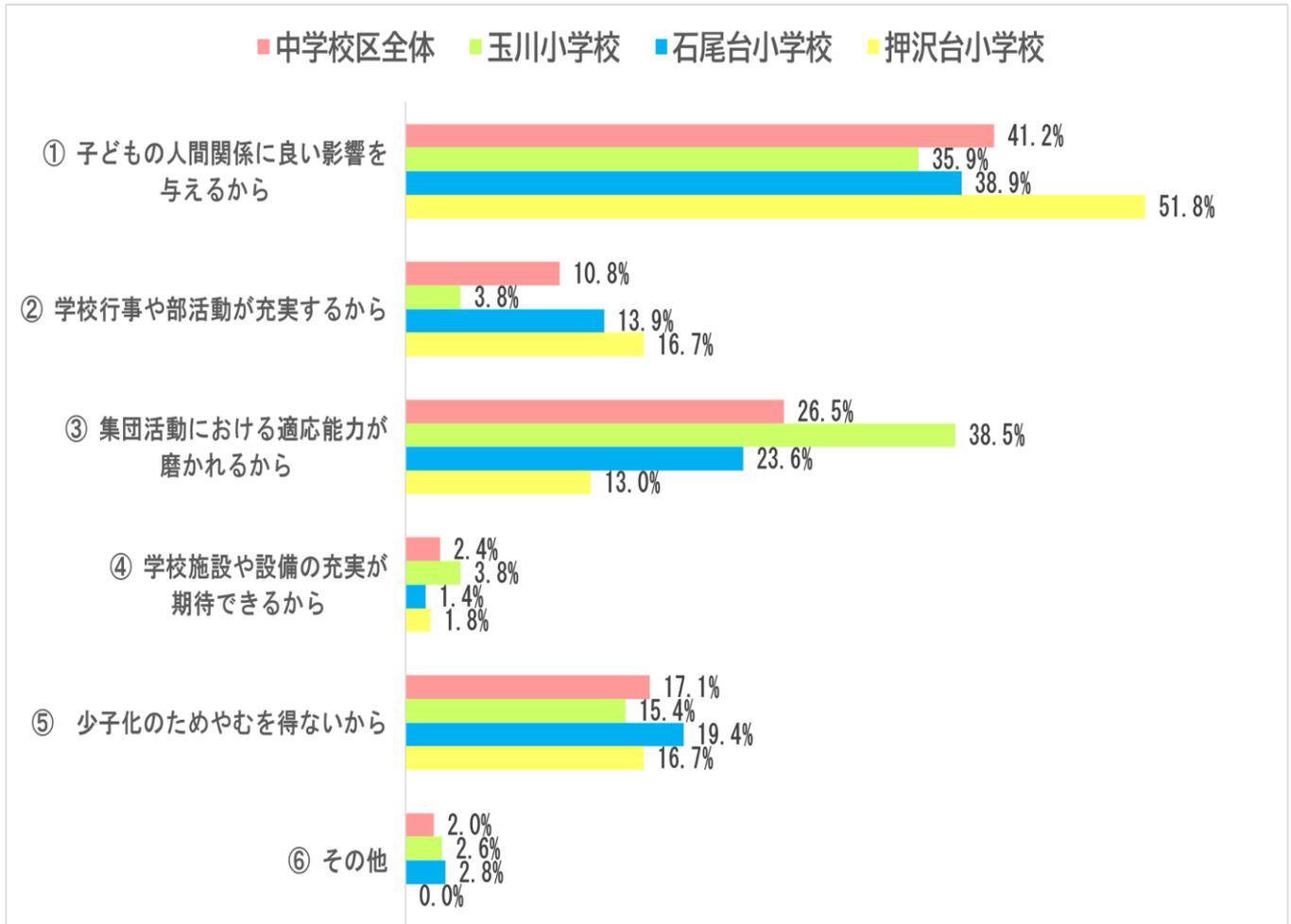
#### 「⑤ その他」の主な回答

- ・通学は大変だけど、小規模だからある良さがあると思う。人間関係のトラブルはクラス替えがあってもなくてもおこるし、人が多すぎるのも学年にまとまりがなさそう。
- ・入学したばかりなので学校になれるのに精一杯なので今の段階では考えがいたらない。
- ・2学級がある事が必要な理由の説明不足。
- ・2クラスの人数（20×2）と（30×2）では随分と差が出てくると思うし、活躍出来る子は少人数でも活躍し、奥手な子や早生まれは変わらない。人数が増えれば増えるほど、見えない部分や取り残される部分が出てくると思うため、集団を大きくするだけがメリットでは無い様な気もするので。核家族化が進む中も押沢台は地域の方がとても学校を支えて下さっているので、そこは子ども達が成長する中でとても大切だと思っています。
- ・小さい学校ならではの、先生と生徒の距離の近さ、地域の方たちとの関わりが密にあるなど良い点がたくさんあるから。

7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

### ●回答結果の概要

3校ともに、「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」が多く選ばれています。また、玉川小では「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」も多く選ばれています。



### 「⑥ その他」の回答

- ・いじめの被害者などが、クラス替えができない状況があってはならないから。
- ・教員の質が上がる。
- ・人材不足になるから。配置が難しくなると思うから。
- ・生徒数が少ない＝教員数が少ない。しばしばそれを理由に細かな配慮や、トラブルがあった際の現状把握等が疎かであったりするため。保育園では更に少ない保育士の数で出来ているのに解せない。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

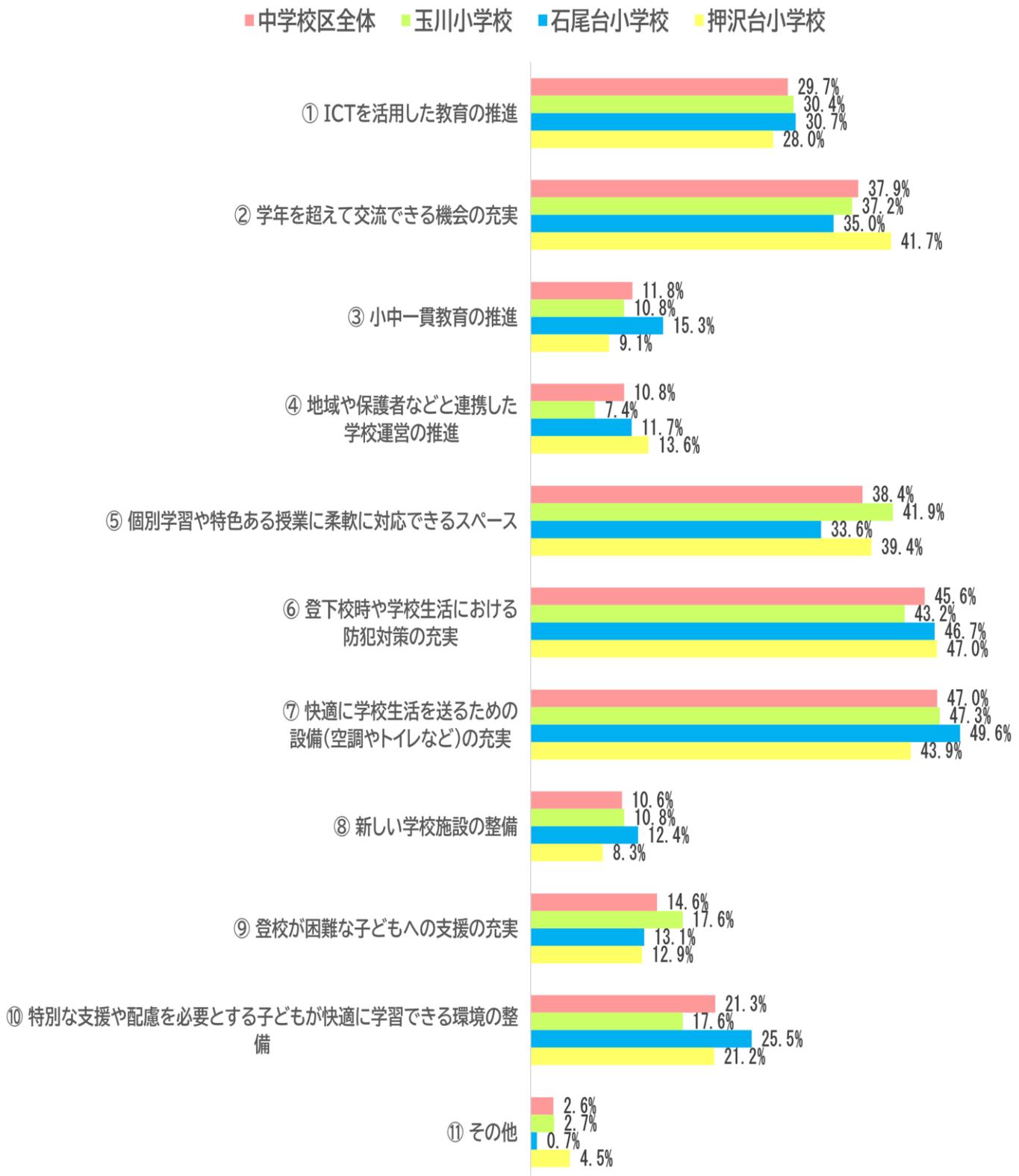
### ●回答結果の概要

7-1の質問で、「④ 進めない方がよい」を選んだ4人のうち、3人が「① 登下校の時間や方法に変化があるから」、もう1人は「② 環境変化による子どもへの影響があるから」と考えています。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

### ●回答結果の概要

3校ともに、「⑦ 快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」、「⑥ 登下校時や学校生活における防犯対策の充実」が上位2番目までに選ばれています。



## 9 「⑪ その他」の回答

- ・学校で大きなトラブルや事件があった時には迅速に保護者会などを開くべきだ。春日井市もだが、いじめや学校での事件など学校や市の隠蔽体質によって世間に公表されず被害者が泣き寝入りをしている現状をニュースや噂で見たり聞いたりする事が多すぎる。隠すと余計に後から大事になっているのは明らか。春日井市だけでなく、こういったいつまでも変わらない古い教育側の体制の見直しを強く期待したい。
- ・一人一人に主体性を持たせる教育。
- ・教育現場に携わる人の充実、授業も分野に特化した専門的な知識を持つ人に教えてもらったり、教師の質の向上。
- ・授業で補助の先生を増やし、わざわざ塾に通わなくても、学習内容を授業中に1人1人がしっかり理解できる環境作り。
- ・教員の質の向上。
- ・ハードソフト様々な面で多岐にわたる幅広い経験ができること。
- ・英語の授業の充実化、今後の世界経済を考え、英語をもっと身近に感じるようになると良いと思う。
- ・学力向上。
- ・個が伸ばせる環境。
- ・災害授業（震災等で使える知識を学ぶ授業）やDIY授業（スウェーデン）外国姉妹都市等との交流画面越しだけでは学べないリアル 生きる力を育める地域だと思うので、机上だけでは無い授業。
- ・自分が子供の頃と比べ、教育の現場においても物凄く過保護だと感じる。メンタルが弱く、思考力が乏しい子供が多い印象。事が起こる前段階で防衛するのではなく、痛い思いや嫌なことがあったとしても、子供自身に体験させたり実施させ、事が起こってから子供に対策を考えさせる柔軟性ある教育は出来ないのか……疑問に感じている。
- ・自由進度学習。学力高い子はどんどん進められる環境。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



### 問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp